

X線テレビシステム仕様書

1. 国産装置であること。
2. 定格出力 32kW 以上であること。
3. フラットパネルは 14×13 インチ以上であること。
4. パルス透視ができること。
5. 寝台は昇降機能を有すること。最低寝台高は 69cm 以下であること。
6. フットスイッチ、天板マットを有すること。
7. 天板の両サイドに手挟み防止装置を有すること。
8. 近接操作卓にモニタを搭載し、ライブ画像とリファレンス画像を表示できること。
9. 線量情報は、RDSR 出力、X 線条件の表示・設定、検査毎の線量表示が可能であること。
10. DICOM storage に対応したサーバへの画像転送ができること。
11. DICOM MWM に対応したサーバより検査情報が取得できること。
12. サーバ側の接続費用を含むこと。